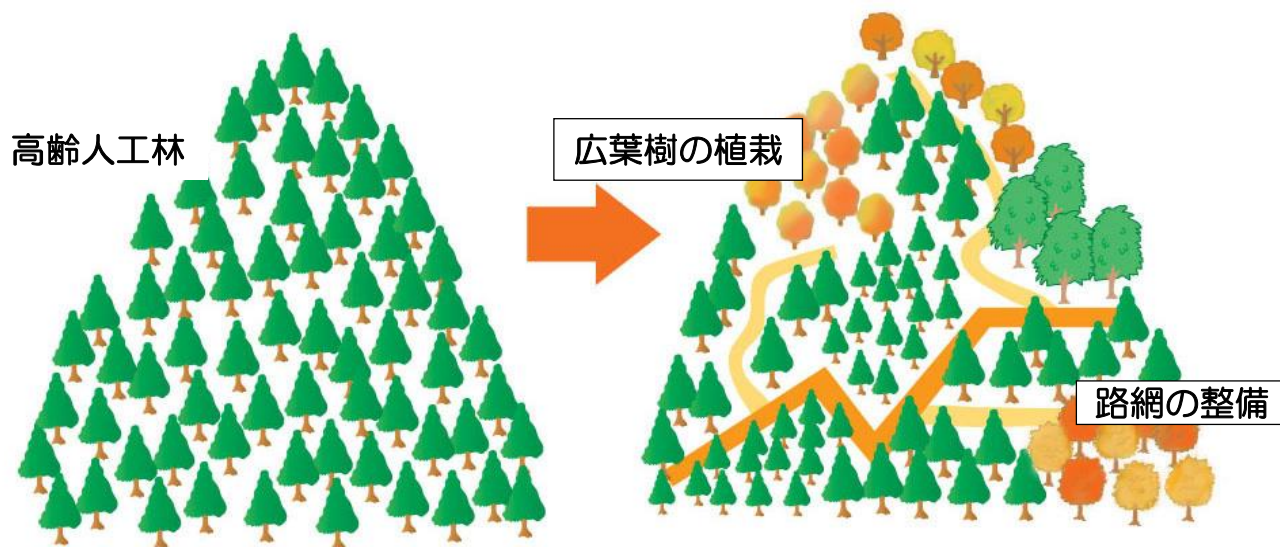
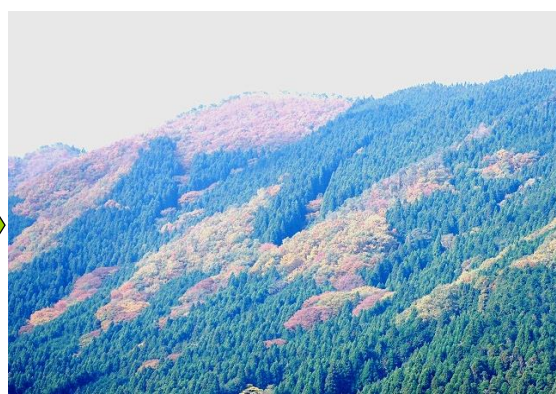


針葉樹林と広葉樹林の混交整備

樹種・林齢が異なる水土保持能力の高い森林に誘導するため、路網を整備し、手入れ不足のスギ・ヒノキの高齢人工林を部分伐採し、その跡地にコナラ等の広葉樹を植栽します。



手入れ不足の高齢人工林



様々な樹種・林齢の混交林

第1期対策（平成18～23年度）で36か所994ha、第2期対策（平成23～27年度）で37か所1,014ha、第3期対策（平成28年度～令和2年度）で36か所996haの整備を実施しました。

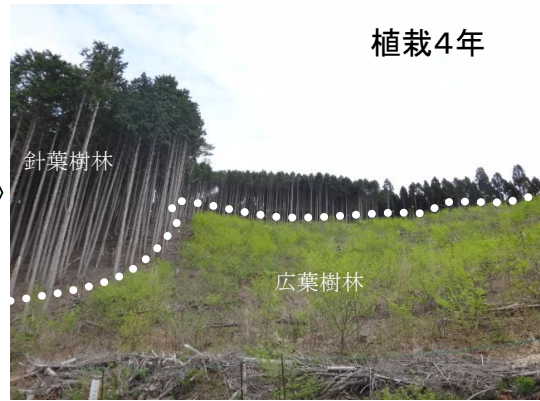
第4期対策（令和3～7年度）では、これまでの対策を継承し、樹種、林齢の異なる水土保持機能の高い混交林への誘導を図ります。

整備事例

【植栽状況】



シバグリ植栽



＜宍粟市 一宮町東河内地内＞

【植栽状況】



＜多可町加美区地内＞

【作業道整備と植栽状況】



＜朝来市生野町黒川地内＞

【植栽状況】



＜朝来市生野町真弓地内＞

【植栽状況】



＜市川町上牛尾地内＞